

作成日 年 月 日

栄養管理事例報告 (福祉栄養_高齢・障がい者分野)

事例番号： 1
事例報告： <u>新規提出</u> ・再提出・
症例介入： <u>主担当者</u> ・副担当者・
介入期間： 年 月 日～ 年 月 日

<対象者（患者）情報>

92 歳女性 要介護度 3

【病歴】脳血管性認知症 服薬なし

【身体状況】身長 ○cm、体重○kg、BMI 26.3 kg/m²

【日常生活動作】麻痺はなし。ほぼ自立

<介入に至るまでの経過（栄養管理開始までの経過）>

〇〇年に夫が死亡。子供は娘が 2 人。
娘が嫁いでからずっと一人暮らし・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。
近所の友人と出かけたり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。

〇〇年ころから、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。
デイサービス利用・・・、老人保健施設入所・・・、〇〇年から特別養護老人ホーム入所となる。

前の施設からの情報提供を参考に、○kcal/day の食事で開始とした。
入所 1 ヶ月間の食事は概ね全量摂取しており、体重に大きな変化は見られなかった。
入所 2 ヶ月目に体重増加が見られた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。
3 か月目、入所から○kg の体重増加が確認され、体重維持を目標に介入を開始した。

<栄養スクリーニング（多職種からの紹介状況も含める）>

施設の食事は・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。
ご本人は白いご飯を・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。
家族は、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・たいと思っている。
入所 3 か月でから○kg の体重増加。

<p>栄養診断</p>	<p>N I -2.2 経口摂取量過剰</p>
<p>S</p>	<p>本人からの聞き取り：ご飯が好き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。 ご家族：面会の時は・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。 職員：ムードメーカーである・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。</p>
<p>O</p>	<p>【身体計測】 入所後3か月目 身長○ cm 体重○ kg BMI27.7 kg/m² (○kg/3ヶ月の増加)</p> <p>【食物・栄養素摂取量】 施設の食事：エネルギー○ kcal/day、たんぱく質○ g/day (18%E)、脂質○ g/day (25%E)、炭水化物57%E 施設食以外に摂取している平均的食事内容。 ご飯○○ g 大福やシュークリームなど週に数回 (家族面会時)</p>
<p>A</p>	<p>・ご飯を食べたことを忘れて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。 家族面会が・・。 摂取量過剰となり、入所3ヶ月で・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。</p> <p>栄養診断の根拠 (PES) ・○kgの体重増加がみられ、認知症に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ による経口摂取量過剰。</p>
<p>P</p>	<p>Mx) 摂取エネルギー 間食 体重 Rx) 目標栄養量：○ kcal/day, たんぱく質○ g/day (16%E), 脂質○g/day (25%E) Ex) 主食の内容を変えて、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。 施設のおやつを・・。 家族持参の間食は・・。 施設食の工夫、職員対応の統一、家族との協力</p>

S : Subjective data (主観的データ), O : Objective data (客観的データ), A : Assessment (評価), P : Plan (計画), Mx : Monitoring plan (モニタリング計画), Rx : therapeutic plan (栄養治療計画), Ex : educational plan (栄養教育計画)

<栄養介入>

1) 目標栄養量

○ kcal/day、たんぱく質○ g/day (16 %E)、脂質 ○ g/day (25 %E)
今まで体重増加しなかった時のエネルギー量を目標量とした。
ご飯、甘いものが好きなことから炭水化物のエネルギー比率を○ %に設定した。

2) 栄養介入計画

優先順位

- ①主食を○○に変更しエネルギー量を減少した。おやつを.....。
- ②お代わり希望時介護職員は.....。
- ③ご本人の現状を家族に説明し、.....。

3) 栄養介入の経過

- ①主食のエネルギー減少のため○○を提供する。
認知症あり.....。
食事が済んだ後で食事をしたことを忘れることにより生じるため.....。
- ②介護職員は.....。
- ③ご家族に体重増加の状況を伝え.....。
- ④日中の会話や手伝い、レクリエーションで活動.....。

以上の4点を並行して実施した。

介入1か月目 体重○ kg、ほぼ変化なし。○○時に.....。
介入2か月目 体重○ kg、本人に役割を.....。
介入3か月目 体重○ kg、活動量、コミュニケーションを増やすことで.....。

<栄養ケアプロセス実施の総合的評価>

・認知症があり自ら理解して食事をコントロールすることは困難である。まずはご本人の要望に添う.....。その結果、.....につながった。
ご家族へ.....。
ご本人は.....。